

# Kainan East Rotary

DISTRICT 264

CLUB WEEKLY BULLETIN



## ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは希望をもたらす

M.A.T. カパラス

1986-87年度 R.I 会長

事務所

海南市日方1294 海南商工会議所内

TEL (07348) 3-0800

例会日

毎週月曜日 12時30分

♣オ1例会のみ 18時30分

於海南商工会議所4F

会長 追田博司 幹事 山野 明

会報委員会 ◎深谷 ○上中・田村

田中・橋本・早川

## ROTARY BRINGS HOPE



オ 564 回 例 会 昭和62年2月16日(月)午後12時30分  
於 海南商工会議所

1. 開 会 点 鐘 追田博司 会長
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ゲスト紹介 県議会議員 石田真敏様
4. ビジター紹介 大木原 論様(田辺RC)  
石井 修様(有田RC)  
塩崎 順弘様(海南RC)
5. 出席率の報告 会員総数 65名 出席者数 52名  
出席率 81.25%  
前回修正出席率 90.63%
6. 会長スピーチ 追田博司 会長  
皆さん今日は。ビジターの方々どうもご苦労様でございます。先日、春一番が吹きまして、暖かい日が続いたわけで、桜の花も咲くのじゃないか、と思うほど暖かい日ざしでございましたが、今日は又、平年に戻りまして、少し肌寒い感じがします。今日は、県議会議員の石田先生からお話をして頂くようになっていきますので、私のスピーチを止めまして、先生のお話を御拝聴したいと思います。
7. 幹事報告 山野 明 幹事  
○ メーカーシップ 尾初瀬恭生君 2/12 大阪平野RC  
○ 例会臨時変更のお知らせ  
和歌山南RC 2月20日(金) → 2月20日(金)  
12:30~農協会館6F  
高野山RC 2月27日(金) → 2月27日(金) } ~  
3月13日(金) → 3月13日(金) } ~  
PM6:00~花菱  
○ 認証状伝達式のご案内  
東京井の頭RC 4月6日(月) 13:00~  
京王プラザホテル
8. 委員会報告 坂上充作ロータリー財団委員長  
1988年~89年度奨学生募集の案内が、まいております。適当な候補者の方がございましたら、7月3日までに、幹事のもとまでお知らせ下さい。
9. ゲスト卓話 県議会議員 石田真敏様  
ただ今ご紹介戴きました、県議員の石田でございます。今、海南市の抱える問題のようなものを話せよと云うことで、ご依頼を頂きました。  
「医大がどうなるか」という話に関心がおありだろうと思いますので、話させて頂きます。医大問題の経緯、用地委員会の内容、海南市への可能性、影響等について話させて頂きます。



昭和56年の次点に、医大の将来構想検討委員会を組織し、統合移転を検討し、一昨年12月、知事に統合移転の最終答申を提出しました。去年の6月に、用地選定委員会をつくり、今迄に三回、会をもったと云う事です。オ一回目は、当所22カ所あった移転用地を、いろんな条件を考慮検討して、最終的に3カ所に絞られました。オ二回目は、土質の調査、排水、電気、ガス、水道等をひっばる事が出来るか、又は、交通の便はどうか。オ三回目は、30分圏内で、どの位の人が利用可能かと云う事を調べました。統合移転について云いますと、今、本町地区に県立医科大学と附属病院、紀伊に大学の教養学部があり、この三つを合せて、どこかへ移転したい。但し、今の本町地区には、病院だけは残し、国立医科大学に昇格して貰いたい。移転用地候補地の三カ所とは、加太、栄谷、そして海南です。加太の良い所は、空港用の土取り跡で、土地は県のもので。コスモパーク計画があり、その核に医大を建てたい。関西空港との絡みも考えねばならないし、空港周辺には、大学機能をもった病院が必要です。短所としては、場所的に遠い。栄谷の場合は、地権者が一人なので、用地買収がしやすい。国立移管にした場合和歌山大学が隣接しているので、キャンパスの併用が出来、和歌山市民にとっては、交通が便利です。しかし、地形的に山岳地帯なので、造成費が高くなります。海南の場合は、県全体から考えた場合、南の方の人達に利用しやすい。交通が便利である。しかし、地権者が78名もあると云う事です。市の方では、市長を会長として、昭和58年8月に、市議会等20の機関、団体が構成する県立医科大学誘致期成同盟会を組織、県に対して何回かの陳情を行い、すでに地権者の方々の同意や、県議会議員の半数の賛同を得、昨年12月の市議会では、全会一致で海南市への移転要望決議が採択されました。我々としては、知事の気持を海南へ向けてもらう為に運動をしています。もし、医大が海南に来たら、流動人口が増え、人口増加になり、商業も活性化し、周辺の地域整備も進みます。これは、絵に書いた餅かも知れませんが、将来の構想として、岩出町に近畿大学の理工学部を初め総合研究所、貴志川町に農業試験場、小倉に和歌山工業試験場、そして海南市に医大が来たら、これ等を結ぶ線として、高速道路、和歌山外環状道路、海南高野線道路で北野上を通過して風吹き峠を越えて、空港へ行く道、この二本の線の中にこの四つの研究機関と云うのが、はまってくるのです。今はやりのR&Dゾーンリサーチ、調査研究開発部門、そう云う意味の企業誘致と云うような事も、十分将来の可能性として考えられます。医大を核にして、将来構想を描いていけると云う意味で、海南市にとって、医大というのは、非常に重要な要素を持っていると考えております。おそらく6月頃に、答申が出ると思っています。一生懸命、海南へ和医大が来るよう頑張りますので、皆様にも御協力をお願い申し上げます。今、現在の医大をとりまく状況というのを、御説明させて頂きました。どうも有難うございました。

#### ニコニコ・米山・BOX

大木原 論様 (田辺RC) これからも、お世話になります

辻 秀輝君 昨日研修会があり、リウマチの認定医になりました

前窪 紀文君 13日の金曜日の仏滅に、一泊旅行しましたが、無事帰りました

追田 博之君 先日休みまして、副会長の岡本先生に、お世話になりました

西川 富雄君 どうも有難うございました